

代表者



支 出 書

決定日：令和6年12月2日

支 出 金 額	12,000円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 秋永 峰子
支 出 年 月 日	令和6年12月2日
摘 要 研修会参加費として 日時：令和7年1月25日（土）10:00～17:30 場所：東京都渋谷区 主催：市川房枝記念会女性と政治センター 内容：市川房枝政治参画フォーラム 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇基調講演 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇講演 2027の介護保険制度 ◇講演 いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント 参加議員：秋永 峰子	

請 求 書

	¥	1	2	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修会参加費

上記の金額を請求いたします。

令和6年12月2日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和6年12月2日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子



(電信振替専用)

振込金受取書

(兼振込手数料受取書)

振込受付書

2024年12月02日

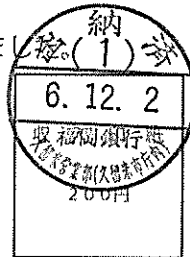
- 正午以降、特に午後2時以降店頭は大変混雑いたしますので、振込依頼書はなるべく午前中にお持ちいただきますようお願いいたします。
- ご記入相違などの不備がありました場合には、弊会等のために、お振込が遅延することがあります。
- 通信障害・回線の障害または郵便物の遅延等やむを得ない事由によって振込が滞延することがありますのでご了承ください。

お振込先	金融機関名	本支店名	預金種目	口座番号
お受取人	カナガキ	サ イ)イチカワサエネンカイジヨセトセイジセンター	金額	12,000
ご依頼人	カナガキ	クルメシギカイミライクルメギンダシ アキナガミネコ		
	おなまえ	TEL (0942 - 30 - 9305) 携帯 (- -)		

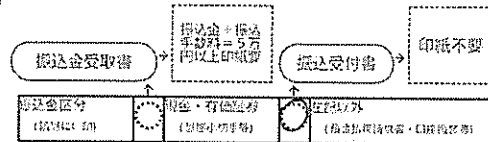
振込手数料
税率10% 605
「振込手数料欄に記載の金額には、消費税が含まれています。」

<ふくぎん>をご利用いただきありがとうございます

株式会社 福岡銀行 (登録番号 T1290001004367)



* 振込金区分が「現金・有価証券」のときは「振込金受取書(兼振込手数料受取書)」として、「左記以外」のときは、「振込受付書(兼振込手数料受取書)」として使用しています。



NO.22

領収証

2024年12月2日

久留米市議会 みらい久留米議員団 秋永峰子 様

¥12,000 円

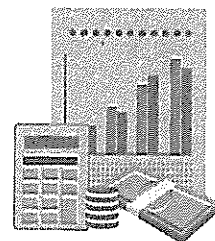
但 市川房枝政治参画フォーラム参加費 1/25

上記正に領収いたしました

内訳
税抜金額 ¥10,910 円
消費税額等 (10%) ¥1,090 円

公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター
東京都渋谷区代々木2-21-11 婦連会館
電話03-(3370) 0238
登録番号 T5011005000161

2025 年度予算、国・自治体はどう動く



2025年1月25日(土) 於：婦選会館(対面式)

社会全体に格差が更に広がるなか、地方税収は3年連続、国税収入も4年連続で過去最高を更新とのこと。新しい政権下、国の財政状況を理解し、地方自治法改正の問題点も学びつつ、住民の命と暮らしが守られる自治体予算とは何かを探ります。また、災害が頻発する今、いつも混乱する避難所など被災者支援のあり方について、介護保険の講座では2027年の介護保険制度の課題と自治体の責任、マイナンバーカードにも言及します。多くの参加をお待ちしています。

- 参加費 現職議員12,000円・現職議員以外5,000円(すべて税込価格)
 ■対象 自治体議員及びその支援者、テーマに関心がある人(主に女性)
 ■定員 40名(要予約・受付先着順)

音声(CD)受講あります
 1コマ3,000円
 (送料別)

お支払い方法

参加費は、下記のいずれかの銀行口座へお振込ください。

口座名：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター



プログラム

10:00~10:10	開会・オリエンテーション
10:10~12:10	基調講演「2025年度予算、国・自治体はどう動く —総選挙後、自治法改正後の予算と条例—」 菅原 敏夫さん(元 地方自治総合研究所)
12:10~13:10	昼食・休憩
13:10~14:40	講演「2027の介護保険制度 —なぜ、こんなに使いづらいのか?—」 小竹 雅子さん(市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰)
14:45~16:15	講演「いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント —能登半島地震での展開から見る—」 菅野 拓さん(大阪公立大学准教授)
16:15	閉会
16:30~17:30	交流会(自由参加・要予約・茶菓代500円)

- ▼参加希望の方は①裏面の申込用紙の送付、②1月21日(火)までに参加費をお払込みください。
 お払込みが遅れる場合は必ずご一報ください。キャンセルは1月21日まで申し受けます。
- ▼1月22日以降のキャンセルは、参加費全額が対象となります。その場合、下記の音声・資料をお送りしますが、代理の方のご出席、もしくは1年以内の他のフォーラムへの振替も可能です。
- ▼菅原敏夫さんと菅野拓さんの講演は音声(CD)による受講も可能です。1コマ3,000円+送料500円=3,500円です(2コマの場合3,000円×2+500円=6,500円)。終了後1週間以内に音声(CD)と資料(紙媒体)を郵送いたします。
 なお、小竹雅子さんは資料のみ(1,000円+送料500円=1,500円)となります。
- ▼体調不良の方は参加をお控えください。
- ▼講師の都合などにより変更がある場合は、ご了承ください。

お申込み
お問合せ

(公財)市川房枝記念会女性と政治センター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館 TEL: 03-3370-0238 FAX: 03-5388-4633
 E-mail: fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL: <https://www.ichikawa-fusae.or.jp>

講師プロフィール



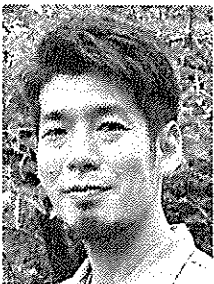
菅原 敏夫 (すがわら・としお) さん

経済学、地方財政論専攻。神奈川県自治総合研究センター、社団法人東京自治研究センターを経て2005年より21年まで地方自治総合研究所勤務。日本地方自治研究学会理事、国際公会計学会会員、地方自治学会会員。『スラスラわかる!自治体財政健全化法のしくみ』(2007年、ぎょうせい)、『財政基盤の確立と会計制度』(共著、2000年、東京法令出版)、『岩波講座自治体の構想政策』(共著、2002年、岩波書店)、『公会計・監査用語辞典』(共著、2002年、ぎょうせい)、「社会保障予算をどう読むか」(『季刊福祉労働』2015年6月号)他。



小竹 雅子 (おだけ・まさこ) さん

2003年より「市民福祉情報オフィス・ハスカップ」(<http://haskap.net/>) 主宰。介護保険制度をテーマに電話相談やセミナーを企画するほか、制度改定をまとめた『ハスカップ・レポート』を毎年発行。社会保障審議会の傍聴をもとに、メールマガジン『市民福祉情報』(2024年10月現在、1277号)を無料配信中。著書『総介護社会—介護保険から問い直す』(岩波新書、2018年)、エッセイ集『「市民活動家」は気恥ずかしい でも、こんな社会で大丈夫?』(現代書館、2023年)ほか。



菅野 拓 (すがの・たく) さん

大阪公立大学大学院文学研究科准教授。博士(文学)。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。社会問題など「やっかいな問題」の解決を一貫したテーマとして研究・実践。近著に『つながりが生み出すイノベーション—サードセクターと創発する地域—』、『災害対応がバナンス—被災者支援の混乱を止める—』。内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員、石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員などを務める。

-----参加申込書(お寄せいただいた個人情報は財団からのご案内に利用させていただきます。)-

ふりがな お名前	あきとし おだけ 秋永 峰子	受講歴 はじめて参加・ <u>前に参加したことがある</u>
連絡先	住所 久留米市城南町15-3 電話 0942-30-9305 FAX 0942-30-9720 メール gikai@city.kurume.lg.jp (〒830-8520)	
現職議員 議員以外	自治体名 久留米市 所属会派 みらい久留米議員団 党籍 有()・無() 活動など ()	
会場参加費	現職議員 (<u>2,000円</u>)・議員以外 (5,000円)	交流会 (500円) : <u>参加</u> ・不参加 ※交流会費は当日お支払い下さい。
音声/資料希望	(菅原 敏夫さん 音声 3,000円 小竹 雅子さん 資料 1,000円 菅野 拓さん 音声 3,000円) + <u>送料別 500円</u>	払込方法: <u>みずほ</u> ・三菱
参加のきっかけ	議会事務局より・当センターからの案内・『女性展望』誌上・当センターHP・その他	

ご要望など

11/26 FAX済

FAX 03 - 5388 - 4633

代表者



支 出 書

決定日：令和6年12月2日

支 出 金 額	605円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	みらい久留米議員団 秋永 峰子
支 出 年 月 日	令和6年12月2日
摘 要 振込手数料として 日時：令和7年1月25日（土）10:00～17:30 場所：東京都渋谷区 主催：市川房枝記念会女性と政治センター 内容：市川房枝政治参画フォーラム 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇基調講演 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇講演 2027の介護保険制度 ◇講演 いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント 参加議員：秋永 峰子	

請 求 書

			¥	6	0	5
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として
上記の金額を請求いたします。

令和6年12月2日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
氏 名 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和6年12月2日

みらい久留米議員団
代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団
氏 名 秋永 峰子



(電信振替専用)

振込金受取書

(兼振込手数料受取書)

2024年12月02日

振込受付書

- 正午以降、特に午後2時以降店舗頭は大幅遅延いたしますので、振込依頼書はなるべく午前中にお願いいたします。
- 入金処理などの不都合があった場合には、順延等のために、お振込が遅延することがあります。
- 振込依頼書、印紙の貼付または印紙の遅延等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

お振込先	金融機関名	本店名	振込金額	振込種類	口座番号
お受取人	カナガキ	サ イ) イチカワサエキネンカイジ ヨセトセジ センター	金額	12,000	
お受取人	カナガキ	クルメシギ カイ ミライケルメギ インダシ アキガ ミネコ			
お受取人	おなまえ	TEL (0942 - 30 - 9305) 携帯 (- -)			

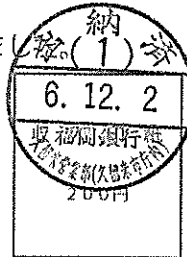
振込手数料
(振込10%) 605
「振込手数料」欄に記載の金額には、消費税が加算されています。

<ふくぎん>をご利用いただきありがとうございます

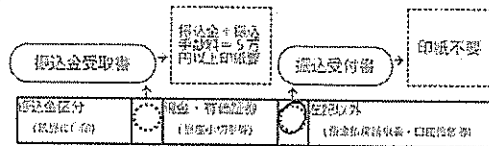
株式会社

福岡銀行

(登録番号 T1290001004367)



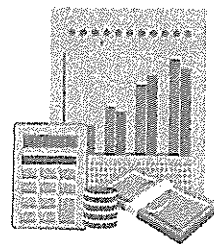
* 振込金区分が「現金・有価証券」のときは「振込金受取書(兼振込手数料受取書)」として、「左記以外」のときは、「振込受付書(兼振込手数料受取書)」として使用しています。



原本は研究費に添付

2025 年度予算、国・自治体はどう動く

2025年1月25日(土) 於：婦選会館(対面式)



社会全体に格差が更に広がるなか、地方税収は3年連続、国税収入も4年連続で過去最高を更新とのこと。新しい政権下、国の財政状況を理解し、地方自治法改正の問題点も学びつつ、住民の命と暮らしが守られる自治体予算とは何かを探ります。また、災害が頻発する今、いつも混乱する避難所など被災者支援のあり方について、介護保険の講座では2027年の介護保険制度の課題と自治体の責任、マイナンバーカードにも言及します。多くの参加をお待ちしています。

- 参加費 現職議員12,000円・現職議員以外5,000円(すべて税込価格)
 ■対象 自治体議員及びその支援者、テーマに関心がある人(主に女性)
 ■定員 40名(要予約・受付先着順)

音声(CD)受講あります
 1コマ3,000円
 (送料別)

お支払い方法

参加費は、下記のいずれかの銀行口座へお振込ください。

口座名：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

プログラム

10:00~10:10	開会・オリエンテーション
10:10~12:10	基調講演「2025年度予算、国・自治体はどう動く —総選挙後、自治法改正後の予算と条例—」 菅原 敏夫さん(元 地方自治総合研究所)
12:10~13:10	昼食・休憩
13:10~14:40	講演「2027の介護保険制度 —なぜ、こんなに使いづらいのか?—」 小竹 雅子さん(市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰)
14:45~16:15	講演「いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント —能登半島地震での展開から見—」 菅野 拓さん(大阪公立大学准教授)
16:15	閉会
16:30~17:30	交流会(自由参加・要予約・茶菓代500円)

▼参加希望の方は①裏面の申込用紙の送付、②1月21日(火)までに参加費をお払込みください。

お払込みが遅れる場合は必ずご一報ください。キャンセルは1月21日まで申し受けます。

▼1月22日以降のキャンセルは、参加費全額が対象となります。その場合、下記の音声・資料をお送りしますが、代理の方のご出席、もしくは1年以内の他のフォーラムへの振替も可能です。

▼菅原敏夫さんと菅野拓さんの講演は音声(CD)による受講も可能です。1コマ3,000円+送料500円=3,500円です(2コマの場合3,000円×2+500円=6,500円)。終了後1週間以内に音声(CD)と資料(紙媒体)を郵送いたします。なお、小竹雅子さんは資料のみ(1,000円+送料500円=1,500円)となります。

▼体調不良の方は参加をお控えください。

▼講師の都合などにより変更がある場合は、ご了承ください。

お申込み
お問合せ

(公財)市川房枝記念会女性と政治センター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館 TEL: 03-3370-0238 FAX: 03-5388-4633

E-mail: fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL: https://www.ichikawa-fusae.or.jp

講師プロフィール



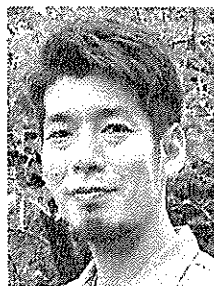
菅原 敏夫 (すがわら・としお) さん

経済学、地方財政論専攻。神奈川県自治総合研究センター、社団法人東京自治研究センターを経て2005年より21年まで地方自治総合研究所勤務。日本地方自治研究学会理事、国際公会計学会会員、地方自治学会会員。『スラスラわかる!自治体財政健全化法のしくみ』(2007年、ぎょうせい)、『財政基盤の確立と会計制度』(共著、2000年、東京法令出版)、『岩波講座自治体の構想政策』(共著、2002年、岩波書店)、『公会計・監査用語辞典』(共著、2002年、ぎょうせい)、『社会保障予算をどう読むか』(『季刊福祉労働』2015年6月号)他。



小竹 雅子 (おだけ・まさこ) さん

2003年より「市民福祉情報オフィス・ハスカップ」(<http://haskap.net/>)主宰。介護保険制度をテーマに電話相談やセミナーを企画するほか、制度改定をまとめた『ハスカップ・レポート』を毎年発行。社会保障審議会の傍聴をもとに、メールマガジン『市民福祉情報』(2024年10月現在、1277号)を無料配信中。著書『総介護社会—介護保険から問い直す』(岩波新書、2018年)、エッセイ集『「市民活動家」は気恥ずかしい でも、こんな社会で大丈夫?』(現代書館、2023年)ほか。



菅野 拓 (すがの・たく) さん

大阪公立大学大学院文学研究科准教授。博士(文学)。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。社会問題など「やっかいな問題」の解決を一貫したテーマとして研究・実践。近著に『つながりが生み出すイノベーション—サードセクターと創発する地域—』、『災害対応ガバナンス—被災者支援の混乱を止める—』。内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員、石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員などを務める。

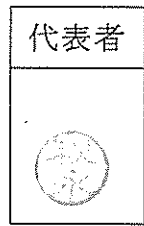
-----参加申込書(お寄せいただいた個人情報は財団からのご案内に利用させていただきます。)-

ふりがな お名前	あきとし ひとこ 秋永 峰子	受講歴 はじめて参加・ <u>前に参加したことがある</u>
連絡先	住所 久留米市城南町115-3 電話 0942-30-9305 FAX 0942-30-9920 メール gikai@city.kurume.lg.jp (〒831-8520)	
現職議員	自治体名 久留米市 所属党派 みらい久留米議員団 党籍 有()・無	
議員以外	活動など ()	
会場参加費	現職議員 (12,000円)・議員以外 (5,000円)	交流会 (500円) : <u>参加</u> ・不参加 ※交流会費は当日お支払い下さい。
音声/資料希望	(菅原 敏夫さん 音声 3,000円、小竹 雅子さん 資料 1,000円、菅野 拓さん 音声 3,000円) + <u>送料別 500円</u>	払込方法: <u>みずほ</u> ・三菱
参加のきっかけ	議会事務局より・当センターからの案内・『女性展望』誌上・当センターHP・その他	

ご要望など

1/26 FAX申込

FAX 03 - 5388 - 4633



支 出 書

決定日：令和6年 12月 25日

支 出 金 額	6, 7 3 2 円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	みらい久留米議員団 代表者 秋永 峰子
支 出 年 月 日	令和6年 12月 25日
摘 要 令和6年10月分 タブレット端末通信料として 会派議員4名分 (3, 3 6 6 円×2分の1=1, 6 8 3 円) × 4名分	

請 求 書

		¥	6	7	3	2
--	--	---	---	---	---	---

ただし、 事務費（10 月分タブレット端末通信料 4 名分） として
上記の金額を請求いたします。

令和 6 年 12 月 25 日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和 6 年 12 月 25 日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子



納入通知書兼領収書

呼出番号: 02118132

〒	830-0022
住所	福岡県久留米市城南町15-3
みらい久留米議員団 代表者 秋永 峰子	
様	

令和 06 年度 所属 600100 議会事務局総務課

会計 01 款 22 項 06 目 04 節 01

細節 08 自己負担金

細々節

上記のとおり納入してください。 久留米市長

令和 6 年 11 月 11 日

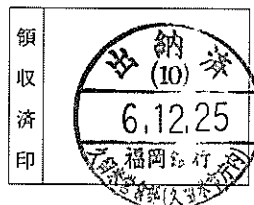
原口 新五



金額	¥6,732円
納期限	令和 6 年 12 月 27 日
摘要	10月分タレット端末通信料(4名・政務活動費負担分) @1,683円×4名=6,732円

上記のとおり納入しました。

(納入者保管)



請求書 (5G)

830-8520
久留米市城南町15-3

久留米市議会事務局 様

0000503 #

024112001007384928

docomo

00100503

CT11IP

株式会社NTTドコモ
〒100-6150 千代田区千代田2-11-1

代表取締役社長 前田義晃

発行年月日 2024年11月11日発行

発行人 株式会社NTTドコモ

受託会社 NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 0120-800-000 (総合)

【返還先】

〒536 大阪市城東区森之宮1-6

-0025 -111 NLC森の宮ビル

社用コード CT1-1IP-J-00-000-000001-09(10)

<000000> 00016

日頃、NTTドコモのサービスをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
ご利用料金をご請求させていただきますので、お支払期限までに裏面に記載されている場所でお支払いをお願いします。
＜お問合せ先＞ドコモ電話から【151】(無料) 一 電話から0120-800-000 午前9:00～午後8:00

(1/29ページ)

お客様電話番号 (PHONE NUMBER) (CUSTOMER NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	ご請求金額 (TOTAL AMOUNT)	お支払期限 (DUE DATE)
	2024年11月ご請求分 (2024年10月ご利用分)	164,934円	2024年12月2日(月) (2024.12.2)

お 知 ら せ

適格請求書発行事業者名: 株式会社NTTドコモ

(登録番号: T1010001067912)

10%対象請求額 (税込) 164,934円

うち消費税等 14,994円

ご請求額合計 164,934円

※各回線のご利用料金・ご利用期間の詳細については、

「ご請求内訳」をご確認ください。

各回線の消費税相当額は参考です。

*** 電話番号毎のご利用金額 (税込) ***
10回線を超える一括請求サービスをご利用の場合は、＜電話番号毎の請求内訳＞をご確認ください。

*** NTTドコモ (ドコモビジネス) からのお知らせ ***
2022年7月利用分よりドコモビジネスの請求は、NTTコミュニケーションズの商品も含めてNTTドコモより請求させていただきます。詳しくはご請求内訳をご確認ください。

前月ご請求金額 164,934円

ポイントのお知らせ

ドコモビジネスメンバーズは法人ご契約者向け会員サービスです。
詳しくはドコモのホームページにてご確認ください。

1. This document is for the use of the service provided by NTT Docomo. It is not to be used for any other purpose. (この請求書は、NTTドコモのサービス利用のために提供されています。他の目的での使用はできません。)
Cut off the slip below and keep it when paying the charges at one of our designated convenience stores, a financial institution, a post office, or a docomo shop.

72 NTTファイナンス(株) (ドコモ利用分)
払込取扱票

口座番号		金額	164,934円
振込期間		振込額	59858
請求日	2024年11月ご請求分		

33 2200130562660000000164934252001100000000
92771230951241118076782000000000010000000000

(住所等変更通知用)	日 付 印
久留米市議会事務局 様	
CVS取扱い	
	
(91)942857-0951241118076782000300 250131-1-164934-4	
株式会社NTTドコモ、NTTファイナンス株式会社は同様の信用保証を提供しています。	

振込依頼書 NTT DOCOMO
5G
ご請求先氏名
久留米市議会事務局 様

お客様番号

NTTファイナンス(株)
(ドコモ利用分)

164,934円

2024年11月ご請求分
金額(円) ¥164,934-受取人
株式会社NTTドコモお問合せ先 (総合)
0120-800-000

領 収 日 附 印

印紙要

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

この受領証は、大切に保管してください。(金融機関保管)

タブレット端末1台あたりの金額明細

契約者	利用月	内訳種目	金額	備考
久留米市	10月分	基本使用料	2,360	5Gデータプラン
		5G/パケット通信料	3,803	5G/パケット通信料[一般]
		無料通信料(当月)	-3,803	共有無料/パケット通信適用額
		付加機能使用料	300	spモード利用料
		付加機能使用料	-300	付加機能使用料割引額
		付加機能使用料	450	レンタルあんしん補償OP利用料
		付加機能使用料	250	CLOMO MDM for ビジネスプラス
		ユニバーサルサービス料	2	ユニバーサルサービス料/基本 1番号あたり2円のご請求となります
		ユニバーサルサービス料	-2	基本使用料割引額
		電話リレーサービス料	1	電話リレーサービス料/基本 1番号あたり1円のご請求となります
		電話リレーサービス料	-1	基本使用料割引額
		消費税	306	消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×10%
		小計	3,366	

代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月10日

支 出 金 額	95,360円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 秋永 峰子
支 出 年 月 日	令和7年1月10日
摘 要 旅費として 日時：令和7年1月25日（土）10:00～17:30 場所：東京都渋谷区 主催：市川房枝記念会女性と政治センター 内容：市川房枝政治参画フォーラム 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇基調講演 2025年度予算、国・自治体はどう働く ◇講演 2027の介護保険制度 ◇講演 いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント 参加議員：秋永 峰子	

請 求 書

	¥	9	5	3	6	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子



旅 費 計 算 書

期 日	R7.1.24~1.25
目的地	東京都特別区

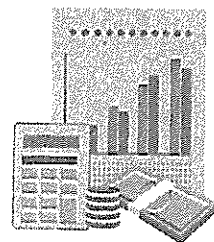
運賃		75,060
宿泊料	1泊	14,500
日当	2日	5,800
合計		95,360

備考
みらい久留米議員団
秋永 峰子 議員

発着地名	車 数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,260	
東京空港					35,580		
○東京（特別区）						690	
東京空港						690	
福岡空港					35,580		
久留米						1,260	
計		0	0	0	71,160	3,900	0

2025年度予算、国・自治体はどう動く

2025年1月25日(土) 於：婦選会館(対面式)



社会全体に格差が更に広がるなか、地方税収は3年連続、国税収入も4年連続で過去最高を更新とのこと。新しい政権下、国の財政状況を理解し、地方自治法改正の問題点も学びつつ、住民の命と暮らしが守られる自治体予算とは何かを探ります。また、災害が頻発する今、いつも混乱する避難所など被災者支援のあり方について、介護保険の講座では2027年の介護保険制度の課題と自治体の責任、マイナンバーカードにも言及します。多くの参加をお待ちしています。

- 参加費 現職議員12,000円・現職議員以外5,000円(すべて税込価格)
 ■対象 自治体議員及びその支援者、テーマに関心がある人(主に女性)
 ■定員 40名(要予約・受付先着順)

音声(CD)受講あります
 1コマ3,000円
 (送料別)

お支払い方法

参加費は、下記のいずれかの銀行口座へお振込ください。

口座名：公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

プログラム

10:00~10:10	開会・オリエンテーション
10:10~12:10	基調講演「2025年度予算、国・自治体はどう動く —総選挙後、自治法改正後の予算と条例—」 菅原 敏夫さん(元 地方自治総合研究所)
12:10~13:10	昼食・休憩
13:10~14:40	講演「2027の介護保険制度 —なぜ、こんなに使いづらいのか?—」 小竹 雅子さん(市民福祉情報オフィス・ハスカップ主宰)
14:45~16:15	講演「いつも混乱する被災者支援と災害ケースマネジメント —能登半島地震での展開から見る—」 菅野 拓さん(大阪公立大学准教授)
16:15	閉会
16:30~17:30	交流会(自由参加・要予約・茶菓代500円)

- ▼参加希望の方は①裏面の申込用紙の送付、②1月21日(火)までに参加費をお払込みください。
 お払込みが遅れる場合は必ずご一報ください。キャンセルは1月21日まで申し受けます。
- ▼1月22日以降のキャンセルは、参加費全額が対象となります。その場合、下記の音声・資料をお送りしますが、代理の方のご出席、もしくは1年以内の他のフォーラムへの振替も可能です。
- ▼菅原敏夫さんと菅野拓さんの講演は音声(CD)による受講も可能です。1コマ3,000円+送料500円=3,500円です(2コマの場合3,000円×2+500円=6,500円)。終了後1週間以内に音声(CD)と資料(紙媒体)を郵送いたします。
 なお、小竹雅子さんは資料のみ(1,000円+送料500円=1,500円)となります。
- ▼体調不良の方は参加をお控えください。
- ▼講師の都合などにより変更がある場合は、ご了承ください。

お申込み
お問合せ

(公財)市川房枝記念会女性と政治センター

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館 TEL: 03-3370-0238 FAX: 03-5388-4633

E-mail: fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp URL: <https://www.ichikawa-fusae.or.jp>

講師プロフィール



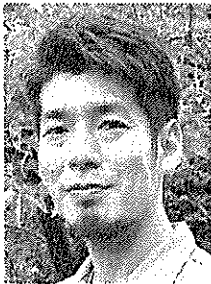
菅原 敏夫 (すがわら・としお) さん

経済学、地方財政論専攻。神奈川県自治総合研究センター、社団法人東京自治研究センターを経て2005年より21年まで地方自治総合研究所勤務。日本地方自治研究学会理事、国際公会計学会会員、地方自治学会会員。『スラスラわかる!自治体財政健全化法のしくみ』(2007年、ぎょうせい)、『財政基盤の確立と会計制度』(共著、2000年、東京法令出版)、『岩波講座自治体の構想政策』(共著、2002年、岩波書店)、『公会計・監査用語辞典』(共著、2002年、ぎょうせい)、『社会保障予算をどう読むか』(『季刊福祉労働』2015年6月号)他。



小竹 雅子 (おだけ・まさこ) さん

2003年より「市民福祉情報オフィス・ハスカップ」(<http://haskap.net/>)主宰。介護保険制度をテーマに電話相談やセミナーを企画するほか、制度改定をまとめた『ハスカップ・レポート』を毎年発行。社会保障審議会の傍聴をもとに、メールマガジン『市民福祉情報』(2024年10月現在、1277号)を無料配信中。著書『総介護社会—介護保険から問い直す』(岩波新書、2018年)、エッセイ集『「市民活動家」は気恥ずかしい でも、こんな社会で大丈夫?』(現代書館、2023年)ほか。



菅野 拓 (すがの・たく) さん

大阪公立大学大学院文学研究科准教授。博士(文学)。専門は人文地理学、都市地理学、サードセクター論、防災・復興政策。社会問題など「やっかいな問題」の解決を一貫したテーマとして研究・実践。近著に『つながりが生み出すイノベーション—サードセクターと創発する地域—』、『災害対応ガバナンス—被災者支援の混乱を止める—』。内閣府「被災者支援のあり方検討会」委員、石川県「令和6年能登半島地震復旧・復興アドバイザーボード」委員などを務める。

-----参加申込書(お寄せいただいた個人情報は財団からのご案内に利用させていただきます。)-

ふりがな お名前	あきなが 秋永 晴子		受講歴	はじめて参加・前に参加したことがある
連絡先	住所 久留米市城瀬町15-3 電話 0942-30-9305 FAX 0942-30-9920 メール gikai@city.kurume.lg.jp (〒831-8520)			
現職議員	自治体名 久留米市	所属会派 みらい久留米議員団	党籍 有()・無	
議員以外	活動など()			
会場参加費	現職議員 (12,000円)・議員以外 (5,000円)		交流会 (500円) : (参加)・不参加 ※交流会費は当日お支払い下さい。	
音声/資料希望	(菅原 敏夫さん 音声 3,000円・小竹 雅子さん 資料 1,000円・菅野 拓さん 音声 3,000円) + 送料別 500円		払込方法: (みずほ)・三菱	
参加のきっかけ	議会事務局より・当センターからの案内・『女性展望』誌上・当センターHP・その他			

ご要望など

11/26 FAX済

FAX 03 - 5388 - 4633

代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月10日

支 出 金 額	112,760円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 藤林 詠子
支 出 年 月 日	令和7年1月10日
摘 要 旅費として 日時：令和7年1月21日（火）10:00～17:00 令和7年1月22日（水）10:00～17:00 場所：東京都千代田区 主催：一般社団法人チームまちづくり 内容：地方議会議員政策セミナー 「空き家対策」から考える地域の未来 ～多主体連携による政策デザインの変革・“地域”議会の役割 1月21日（火） ◇基調講演 空き家問題の本質に、地方行政はどう向き合うか ◇個の空き家対策から、エリアの空き家まちづくりへ ◇多主体連携による空き家からの「掘り起こし力」が地域を変える ◇フロアディスカッション ◇対話交流会 1月22日（水） ◇最先端の空き家まちづくりから「空き家対策条例」の発展的改正を考える ◇社会の困りごとに、多分野連携×多主体連携のソーシャルビジネスで挑む ◇行政×民間×市民の連携による本気度100%の空き家対策を語る ◇医師が商店街の空き店舗に小さな図書館をつくった理由～社会的処方で地域をつなぐ ◇フロアディスカッション ◇対話交流会 参加議員：藤林 詠子	

請 求 書

¥	1	1	2	7	6	0
---	---	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 藤林 詠子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 藤林 詠子



旅 費 計 算 書

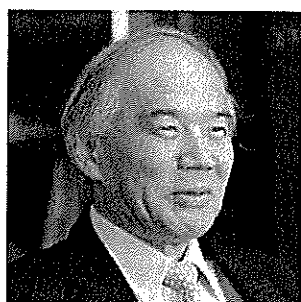
期 日	R7.1.20~1.22
目的地	東京都特別区

運 賃		75,060
宿泊料	2 泊	29,000
日 当	3 日	8,700
合 計		112,760

備考
みらい久留米議員団
藤林 詠子 議員

発着地名	車 数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,260	
東京空港					35,580		
○東京（特別区）						690	
東京空港						690	
福岡空港					35,580		
久留米						1,260	
計		0	0	0	71,160	3,900	0

「空き家対策」から考える地域の未来 —多主体連携による政策デザインの変革・“地域”議会の役割—



■ご挨拶

地方分権改革から25年を迎えるなか、地域社会・地方行政を巡る環境は大きく変化しています。

急速な高齢化と人口減少、多発する災害、空き家等による地域の空洞化、深刻化する社会的孤立、情報化社会への対応など複雑で多様な地域課題に対し、私たちは、課題の担い手を行政単独ではなく、多様な主体が連携・共創できる仕組みに変えること、そして、既存制度の延長線上ではない新たな課題解決のアプローチと仕組みを創り出すことが重要と考えています。私たちは、このコンセプトを「政策デザインの変革」と名付けました。

この議員政策セミナーは、こうした考え方のもと、複雑・多様化する空き家問題を「政策デザインの変革」という観点から考える内容として企画しました。本セミナーが、地方議会のプレゼンスを高め、議員各位の政策提案力の向上と日頃の議員活動のさらなる充実の一助となれば幸いです。多くの議員の皆様のご参加をお待ち申し上げております。

令和6(2024)年9月

一般社団法人チームまちづくり 代表理事 大西 隆

日 時: 令和 7(2025)年 1月 21日(火) 10:00~17:00
1月 22日(水) 10:00~17:00

会 場: 全国都市会館(東京都千代田区平河町 2-4-2 アクセスは裏面をご参照ください)

対 象: 地方議会議員、政策スタッフ、議会事務局職員等

定 員: 会場 100名(先着順)(遠方参加者等に限りオンライン可。詳細は裏面をご参照ください)

受講料: 両日参加 38,000円 1日参加 19,000円(いずれも税込)

セミナー 5つの特色

1. 参加者の問題意識や質問事項を事前に把握し、その内容を反映するよう努めます。
2. 著名講師の話を直接対面で聞き、講師への質問や意見交換が行えます。
3. 予算議会に向けて、議会質問や政策提言に関する相談をお受けします。
4. 新しい発想に基づき第一線で意欲的に活動を行っている当事者の講話を通して活動の本質に直接触れることができます。(実践紹介)
5. 参加者と講師、参加者相互の交流と対話が行えます。(対話交流会)



■第1日—1月21日(火)

空き家対策に関する「政策デザインの変革」を明らかにする!

2014年の空家特措法制定後10年を契機に、行政主体から多主体連携に、個別対策から総合政策へと政策デザインの変革が期待される空き家まちづくりのこれからと行政・議会の新しい役割について、3名の有識者が具体的に問題提起を行い、参加者とともに議論します。

10:00~10:10 開講・ご挨拶・全体のご案内 (9:30 開場・受付)

10:10~11:50 (講義 70分、意見交換 30分)

●基調講演 空き家問題の本質に、地方行政はどう向き合うのか?

藻谷浩介さん (株)日本総合研究所主席研究員

キーワード: 不動産神話、市場経済神話、東京神話、静脈産業不在、行政への押し付け
今に残る昭和の神話に従って壟産され、市場経済の機能不全で放置される空き家。そのツケは結局、地方行政に回って来て、住民の将来負担を増やしかねません。2日間のセミナーの冒頭に、厳しい事実認識を共有し、取りうる行動を促します。

(昼食・休憩)

12:50~13:45 (講義 40分、意見交換 15分)

●政策デザインのヒント1

個の空き家対策から、エリアの空き家まちづくりへ

大月敏雄さん 東京大学教授・東京大学高齢社会総合研究機構副機構長

キーワード: コミュニティ、包括的居住支援、住宅地マネジメント
コミュニティの衰退と共助の劣化が懸念されるなか、住民が NPO や民間事業者と連携して、福祉や支え合いも包摂した住宅地経営への処方箋を示します。

13:50~14:45 (講義 40分、意見交換 15分)

●政策デザインのヒント2

多主体連携による空き家の「掘り起こし力」が地域を変える!

野澤千絵さん 明治大学政治経済学部教授

キーワード: 都市のスポンジ化、街の世代交代、管理不全空き家
「老いる家 崩れる街~住宅過剰社会の末路」「老いた家 衰えぬ街~住まいを終活する」(講談社現代新書)の著者が、大量相続時代の街の世代交代に向けた政策のあり方を語ります。

(休憩)

15:00~16:00 (ディスカッション 60分)

●フロアディスカッション

大西 隆さん 東京大学名誉教授 元日本学術会議会長

藻谷浩介さん/大月敏雄さん/野澤千絵さん(いずれも再掲)

3名の有識者のプレゼンテーションを踏まえ、空き家対策を担う多様な主体の役割と共創のあり方、新しい発想による政策デザインの提案など、地方行政がとるべき具体的アクションとそのロードマップについて議論を深めます。

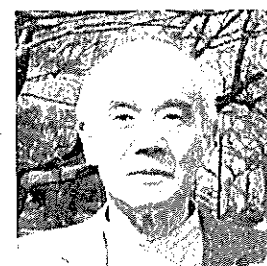
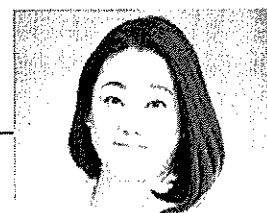
16:05~16:55 (自由参加 50分)

●対話交流会

フロアディスカッションで登壇した講師を囲んだ対話交流会をワールドカフェ方式で行います。また、予算議会に向けて、議会質問や政策提言に関する相談会を行います。(事前申込制)

17:00

閉会



■第2日—1月22日(水)

「社会的包摂」×「関係性の組み換え」が空き家対策の地平を拓く

多主体連携と従来にないアプローチで、社会課題に意欲的に取り組むチャレンジャーをお招きし、政策デザインの変革に繋がる最新の空き家まちづくりの紹介も行いながら、新しいノウハウや資金を地域と共有して「関係性を組み換える」ことについて、参加者とともに考えます。

10:00 開講 (9:30 開場・受付)

10:05～11:45 (講義 70分、意見交換 30分)

●最先端の空き家まちづくりから「空き家対策条例」の発展的改正を考える 松本 昭さん 一般社団法人チームまちづくり専務理事 東京大学非常勤講師

特定空き家対策から空き家予防へ、自治会・NPO・民間等による住宅地マネジメント、ふるさと納税や企業寄附の活用など、行政主導ではなく、多主体連携で行う空き家まちづくりの最先端を紹介し、現行の空き家対策条例の発展的改正の要点を示します。

(昼食・休憩)

12:45～13:25 (紹介 30分、質問 10分)

●実践紹介 1

社会の困りごとに、多分野連携×多主体連携のソーシャルビジネスで挑む!

中川 悠さん NPO法人チュラキューブ代表理事 (株)GIVE&GIFT代表取締役

高齢者福祉×空き店舗×障がい者雇用など、複数のジャンルの掛け算で生まれる新しい価値観で、社会課題に挑むソーシャルビジネスの仕掛け人が、当事者ならではの言葉で地域の「未来を変える活動」の本質をお話します。

13:30～14:10 (紹介 30分、質問 10分)

●実践紹介 2

行政×民間×市民の連携による本気度 100%の空き家対策を語る

金子真也さん 栃木市都市建設部建築住宅課

「国土交通省空き家対策小委員会」に参画する栃木市。約2000戸あった空き家を1700戸余りに減少させるなど、豊富な実績をあげる公民連携の多様な空き家対策のリアルを熱く語ります。

14:15～14:55 (紹介 30分、質問 10分)

●実践紹介 3

医師が商店街の空き店舗に小さな図書館をつかった理由—社会的処方で地域をつなぐ

守本陽一さん 医師 一般社団法人ケアと暮らしの編集社代表理事

兵庫県豊岡市の商店街で民間のシェア型図書館「だいかい文庫」を運営。まちの小規模多機能拠点として、病院では解決できない課題を地域で支える社会的処方を実践。暮らすことで誰もが健康になるまちをめざして。

(休憩)

15:00～16:00 (ディスカッション 60分)

●フロアディスカッション

中川 悠さん／金子真也さん／守本陽一さん／松本 昭さん(いずれも再掲)

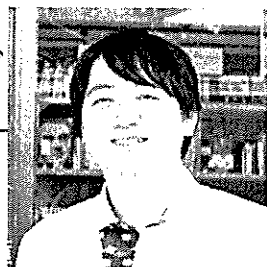
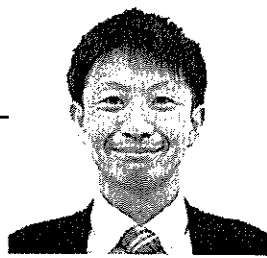
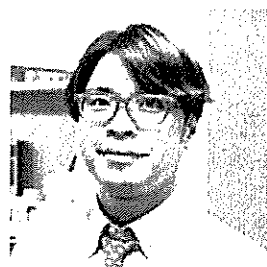
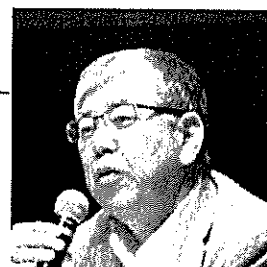
3つの実践紹介等を素材に、空き家・空き店舗を活用した多主体による連携・共創が、持続性ある包摂・共生型地域社会づくりに寄与するための行政・議会の役割について議論します。

16:05～16:55 (自由参加 50分)

●対話交流会

フロアディスカッションで登壇した講師を囲んだ対話交流会をワールドカフェ方式で行います。また、予算議会に向けて、議会質問や政策提言に関する相談会を行います。(事前申込制)

17:00 閉会



※セミナーの内容については、都合により一部変更になる場合があります。

■セミナーのお申し込み方法など

お申し込み(下記のいずれかの方法でお申しください)

申込フォーム : 右 QRコード又は HPからお申し込みください

<https://www.team-machizukuri.org/>

FAX : 03-5577-4149 (下部の申込書をご利用ください)



申込フォーム

受講料(会場・オンラインとも同額)

1月21日(火)・22日(水) 両日参加 38,000円(税込)

上記のいずれか 一日参加 19,000円(税込)

- ①お申込確認後、受講案内及び受講料の振込口座をメールにてご案内いたします。
- ②オンラインでの参加は、原則、遠方の方に限ります。なお、セミナー運営上、対話交流会、相談会への参加は難しいことをご理解願います。
- ③各日、会場定員100名で締め切ります。また、12月末日時点で50名に満たない場合、受講料を全額返金し、セミナーを中止する場合があります。
- ④セミナーの申し込み後、やむを得ずキャンセルする場合は、返金する口座情報を明記の上、必ずメールでのご連絡をお願いします。キャンセルする場合、令和7(2025)年1月11日以降のキャンセルにつきましては、キャンセル料が発生しますのでご注意ください。

※その他、詳細は、当社ホームページをご覧ください。(下記 QRコード、URL)

会場及びアクセス

全国都市会館 3F 第2会議室

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-2

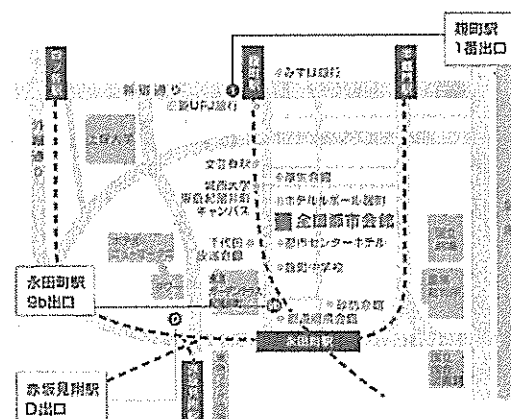
TEL: 03-3262-5231 FAX: 03-3261-5535

<https://www.toshikaikan.or.jp/>

(交通)地下鉄有楽町線「麹町駅」1番出口 徒歩 3分

地下鉄半蔵門線他「永田町駅」9b出口 徒歩 4分

地下鉄銀座線他「赤坂見附駅」D出口(弁慶口) 徒歩 7分



お問い合わせ

一般社団法人 チームまちづくり 議員政策セミナー担当

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町 11-2 第一東英ビル 5F

TEL: 03-5577-4148 FAX: 03-5577-4149 MOB: 090-4128-2070(松本)

Mail: seminar@team-machizukuri.org <https://www.team-machizukuri.org/>



チームまちづくり HP

■参加申込書 (FAXは、このまま切り取らずに送信してください) ★=必須項目

★氏 名(ふりがな) ふじばやし えいこ 藤林 詠子	所属団体名 久留米市議会 みらい久留米議員団
住 所 〒830-8520 福岡県 久留米市城野町15-3	
★電話(携帯) 0942-30-9305	★領収証宛名 みらい久留米議員団 藤林詠子
★メール gikai @ city.kurume.lg.jp	
★参加予定日(該当に○)	
1/21・22(両日参加)	会場参加【 ☒ 】・オンライン【 ☐ 】
1/21のみ参加	会場参加【 ☐ 】・オンライン【 ☐ 】
1/22のみ参加	会場参加【 ☐ 】・オンライン【 ☐ 】

通信欄

※第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければ行いません。

※ご記入頂いた個人情報は、当社主催のセミナー等のご案内に利用させていただく場合があります。

代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月10日

支 出 金 額	138,130円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 石田 眞一郎
支 出 年 月 日	令和7年1月10日
摘 要 旅費として 日時：令和7年1月29日（水）～1月31日（金） 場所：沖縄県那覇市 主催：第20回全国地方議員交流研修会実行委員会 内容：第20回全国地方議員交流研修会 in 沖縄 1月29日（水） ◇記念講演 沖縄、日本を再び戦場にさせてならない ◇問題提起 ・欧米 G7 からグローバルサウスの時代へ、われわれはどうするか ・食料自給向上のための提言 ◇特別報告 ・米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄 ・日中不再戦 九州自治体議員の会 ・食料自給の確立を求める自治体議員連盟 ◇基調提案 1月30日（木） ◇分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割 ◇全体会 1月31日（金） ◇沖縄現地フィールドワーク 沖縄をたどる 参加議員：石田 眞一郎	

請 求 書

¥	1	3	8	1	3	0
---	---	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎



旅 費 計 算 書

期 日	R7.1.29~2.1
目的地	沖縄県那覇市

運 賃		84,480
宿泊料	3 泊	43,500
日 当	4 日	10,150
合 計		138,130

備考
みらい久留米議員団
石田 眞一郎 議員

発着地名	車 数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,260	
那覇空港					40,720		
○那覇						260	
那覇空港						260	
福岡空港					40,720		
久留米						1,260	
計		0	0	0	81,440	3,040	0

日当は、一部減額（1,450円減）
 1月31日（金）フィールドワーク参加費（4,000円）に、昼食代が含まれるため

1月31日(金) 第20回全国地方議員交流研修会

沖縄現地フィールドワークのコース概要

(各バスに基地問題等に精通しているガイドがついて最近の基地をめぐる情勢など説明しながら移動します)

Aコース 沖縄戦をたどる

大型バス1台 責任者 糸数貴子・那覇市議会議員

県議会議会棟前 8:30 集合 9:00 出発

↓

平和の礎、平和資料館、ひめゆりの塔他

↓

昼食(食堂)

↓

午後2時那覇空港着 → 那覇市内
(希望者のみ)

Bコース 米軍基地と辺野古現地視察

大型バス4台 責任者 山内末子・沖縄県議会議員

(先着順に順次、受付でチェックして出発します)

県議会議会棟前 8:00 集合 8:30 出発

↓

10:30 久志駐車場 テント小屋前(辺野古キャンプゲート)等

↓

昼食(弁当 バス車中)

↓

午後2時那覇空港着

第20回全国地方議員交流研修会参加申込書

2024年 // 月 / 日

ふりがな 氏 名	いしだ しんいちろう 石田 真一郎		参加種別	(議員) 一般
職業・肩書き (一般参加の)			(自治体名)	(久留米市) 議会議員
			議員任期	令和9年5月まで
所属委員会	建設常任委員会		会派名	みらい久留米議員団
住 所	〒830-8500 久留米市城南町15番地3			
F A X	0942-30-9700	電 話	0942-30-9305	
Eメールアドレス	gikai@city.kurume.lg.jp			

以下の選択肢に○をつけてください

2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会		(出席) 欠席	
名 刺 交 換 会		出席 (欠席)	
【第2日】30日(木) 分科会		(出席) 欠席	
分 科 会 第1希望する分科会 に○印を第2希望には △印をお願いします	第1○日中不再戦 自治体・議員の役割 第2 農業・農村を守り、食料自給を確立するために 第3 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか 第4△「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ 第5 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ		
【第2日】30日(木) 全体会		(出席) 欠席	
【第2日】30日(木) 昼食弁当		注文する (不要)	
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク		(参加) (不参加)	a 沖縄戦をたどる b 米軍基地と辺野古現地視察

▼ 申込み方法 FAX→044-541-2066

郵 送→〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F

第20回全国地方議員交流研修会実行委員会全国事務局

メール→giin@kokuminrengo.net

電話090-8588-8307

右のQRコードまたは下記のURLからも申し込めます。

<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q>

(※申込用紙が足りない場合はコピーをお願いします。)

参加に変更



別紙

確認表

発送No.83

氏 名 (ふりがな)	石田 眞一郎 様 (いしだ / しんいちろう)		
肩書	久留米市議会議員		
2025年1月 【第1日】29日(水) 全体会	出席		
名 刺 交 換 会	欠席		
【第2日】30日(木) 分科会	出席		
分 科 会	第1希望	第1分科会 日中不再戦	自治体・議員の役割
	第2希望	第4分科会 「こども計画策定」にあたって	こどもの貧困の解消へ
【第2日】30日(木) 全体会	出席		
【第2日】30日(木) 昼食弁当			
【第3日】31日(金) オプション 現地フィールドワーク	参加しない	(変更) 参加	α 沖縄県をたどる
参加費等 未 納			
参加費	15,000 円		
名刺交換会費	円		
弁当代	円		
合計	15,000 円		

全国地方議員交流研修会 in 沖縄

「延期のお知らせ」 ※ 予想される総選挙との関係で前回ご案内の開催日を10月29日(火)から2025年1月29日(水)へと3カ月延期致しました。

2025年
1月 29日 水

全体会 13:00-17:30
12:00開場 (12:30受付)

琉球新報ホール

那覇市泉崎1丁目10番3号 Tel.098-865-5256

名刺交換会 18:00-19:30
※ 希望者のみ 参加費別途6,000円

沖縄県青年会館

沖縄県那覇市久米2-15-23 Tel.098-864-1780

2日目
30日 木

分科会 9:30-13:00
9:00開場

全体会 14:00-16:00

沖縄県市町村自治会館

沖縄県那覇市旭町116-37 Tel. 098-862-8181

3日目
31日 金

9:00出発
15:00 頃終了予定

オプション

沖縄現地フィールドワーク

※ 希望者のみ 参加費別途

Aコース: 沖縄戦をたどる

Bコース: 米軍基地と辺野古
現地視察

1日目: 1月29日(水)

- 開会挨拶
- 来賓・各界からのご挨拶

- 記念講演

「沖縄、日本を再び戦場にさせてはならない」

玉城 デニー 沖縄県知事

- 問題提起

「欧米G7からグローバルサウスの時代へ
われわれはどうするか？」

羽場 久美子 さん (青山学院大学名誉教授)

「食料自給向上のための提言」(オンライン)

鈴木 宣弘 さん (東京大学院教授)

- 特別報告

○「米軍基地・自衛隊基地に翻弄される沖縄」

三上 智恵さん (映画監督)

○日中不再戦 九州自治体議員の会

○食料自給の確立を求める自治体議員連盟 他

- 基調提案 実行委員会



沖縄県平和祈念公園「平和の礎」/「さざなみの池 (平和の火)」
沖縄県糸満市原文仁444

中央の噴水から「さざなみの池」に流れ落ちる水は波紋をつくり、刻銘板まで放射状に広がっていくようデザインされています。その波は「平和の波」となって世界中に広がっていくようにとの願いが込められています。「平和の火」は、沖縄戦最初の米軍上陸地である阿嘉島で採取した火と、被爆地：広島・長崎からいただいた火を合わせたもので、慰霊の日などに灯されます。

参加費

都道府県市区議会議員 15,000円 / 町村議会議員 5,000円 / 一般 1,000円 / 大学生・高校生以下 無料
別途希望者のみ ※名刺交換会費 + 6,000円 ※2日目の弁当代(お茶付き) + 1,000円
※フィールドワーク参加費 実費 (おおよそ 3,000~4,000円)

申込方法

- 第20回全国地方議員交流研修会 下記webサイトの専用申込みフォームからお申込みください。
<https://req.qubo.jp/kokuminrengo/form/E12hXg9Q> 右のQRコードからも申し込みます。
- FAXでのお申込みは、FAX申込み用紙をダウンロード、印刷してお申込みください。
- 申込み用紙の郵送をご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。

第1次締め 12月20日



問合せ

全国実行委員会事務局 自主・平和・民主のための広範な国民連合全国事務局
〒212-0011 川崎市幸区幸町4-8 青柳ビル2F
TEL. 090-8588-8307 (担当 〇〇〇) E-mail: giin@kokuminrengo.net FAX. 044-541-2066

主催: 第20回 全国地方議員交流研修会実行委員会

共同代表: 北田 雄幸 (北海道議会議員) 藤本 貞利子 (和歌山県議会議員) 山内 未子 (沖縄県議会議員)



第20回 全国地方議員交流研修会のご案内

世界の変化は明瞭となっています。これまで世界を支配してきた欧米日の「先進国」が衰退し、中国、インドなどこれまで抑圧されてきたグローバルサウスの国々に世界経済と政治の重心が移っています。

ロシア・ウクライナ戦争から2年半が経ち、イスラエル・パレスチナ戦争も停戦にいたらず莫大な犠牲が出続けています。世界の格差は拡大して飢餓人口は7億3500万人に、難民数も1億人を超えたといわれています。戦争と貧困をなくすために、日本がとるべき道が厳しく問われています。中国脅威、「台湾有事」が喧伝され、防衛費は倍増、「専守防衛」は事実上放棄、自衛隊ミサイル基地が全国で次々と配備され、大規模な日米合同軍事演習も行われています。その一方で、異常な円安、物価高のなかで国民生活や経営は圧迫されています。財政難を理由に社会保障の後退が進み、地域経済は厳しく、農山村は存続の淵においやられています。戦争への不安や生活苦からの打開を求める国民の願いに、政府も、また与野党の政党も応えられず、国民の政治不信はますます深まっている状況です。住民の生活と福祉に密着している地方・自治体から、国の政治を変えていかなければならないと思います。

今年の全国地方議員交流研修会は、「二度と戦場にさせない」と平和を希求する県民意思が強く示されている沖縄県で開催します。沖縄県は県独自の地域・平和外交を推進し、アジアとの経済交流による地域経済の発展とアジアの平和への展望を模索しています。一日目は、玉城デニー・沖縄県知事の基調講演のほか、各方面の特別報告での研修、二日目は5つの分科会での研修・討論を行います。昨年からすすんだ「食料自給の確立を求める自治体議員連盟」、「日中不再戦自治体議員の会」をさらに発展させるなど、今後の連携と行動についても話しあいます。三日目は沖縄戦の戦跡めぐりと米軍基地・辺野古基地建設の視察を行います。

沖縄現地の自治体議員のみなさんが受け入れを準備されています。全国の党派をこえた自治体議員同士の研修・交流を深め、平和と国民生活、地域主権を守る運動を前進させましょう。みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

2日目:1月30日(木) 9:30-16:00 (9:00開場) 会場: **沖縄県市町村自治会館** 那覇市旭町116-37 Tel.098-862-8181

分科会 9:30-13:00

● 第1分科会 日中不再戦 自治体・議員の役割

問題提起: 羽場 久美子 さん(青山学院大学名誉教授)
沖縄県の平和・地域外交の実践/全国の米軍、自衛隊基地強化の実態を知る/日中不再戦の自治体議員のネットワークを

● 第2分科会 農業・農村を守り、食料自給を確立するために

問題提起: 鈴木 宣弘 さん(東京大学大学院教授)
「全国各自治体での実践、世論喚起のために」(オンライン)

● 第3分科会 岐路に立つ日本の社会保障 地域のケアをどう支えるか

問題提起: 伊藤 周平 さん(鹿児島大学教授)

● 第4分科会 「こども計画策定」にあたって こどもの貧困の解消へ

問題提起: 山内 優子 さん(沖縄子どもの貧困解消ネットワーク共同代表)
「沖縄の子どもの貧困から見えてくるもの」

問題提起: 木本 邦広 さん(沖縄県教職員組合 委員長)
「教員の働き方改革について」

● 第5分科会 防災・復興、原発問題を考える 地域主体の再生へ

事例報告: 能登半島地震から10か月の現状

問題提起: 小口 幸人 さん(南山法律事務所弁護士)
「支援制度から災害への備えを考える」

全体会 14:00-16:00

● 各分科会報告 ● 討論、アピール採択 ● まとめ・閉会

3日目:1月31日(金)

オプション沖縄現地フィールドワーク(※参加費別)

Aコース: 沖縄戦をたどる/Bコース: 米軍基地と辺野古現地視察

各会場へのアクセス

● 琉球新報ホール

ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩3分

バス 「県庁北口」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県青年会館

ゆいレール 「県庁前駅」から徒歩5分

バス 「久茂地」バス停下車
徒歩2分

● 沖縄県市町村自治会館

ゆいレール 「旭橋駅」から陸橋直結 徒歩3分

バス 「那覇バスターミナル」下車
徒歩3分



代表者



支 出 書

決定日：令和7年1月10日

支 出 金 額	6,000円
支 出 科 目	研修費
支 出 先	みらい久留米議員団 秋永 峰子、藤林 詠子、石田眞一郎
支 出 年 月 日	令和7年1月10日
摘 要 旅費として 日時：令和7年1月10日（金）13:00～15:00 場所：福岡市博多区 主催：福岡県町村議会議長会 内容：町村議会議員研修会 「実現につながる一般質問の作り方（仮題）」 参加議員：秋永 峰子、藤林 詠子、石田眞一郎	

請 求 書

		¥	2	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 秋永 峰子



請 求 書

		¥	2	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 藤林 詠子

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 藤林 詠子



請 求 書

		¥	2	0	0	0
--	--	---	---	---	---	---

ただし、旅費として

上記の金額を請求いたします。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎

領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和7年1月10日

みらい久留米議員団

代表者 秋永 峰子 様

みらい久留米議員団

氏 名 石田 眞一郎



旅 費 計 算 書

期 日	R7.1.10
目的地	福岡市博多区

運賃		1,520
宿泊料	0 泊	0
日 当	1 日	480
合 計		2,000

備考
みらい久留米議員団
秋永 峰子 議員
藤林 詠子 議員
石田 眞一郎 議員

発着地名	キ。数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
○福岡市博多区						1,520	
久留米							
計		0	0	0	0	1,520	0

福岡県市議会議長会会長
福岡市議会議長 打 越 基 安 殿

福岡県町村議会議長会
会長 畠 田 勝 廣
(公印省略)

町村議会議員研修会の開催について

日頃より、本会の運営につきまして格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、研修事業の一環として、下記のとおり町村議会議員研修会を開催することといたしました。

つきましては、貴議長会との研修交流の一環として、市議会の皆様にも御参加いただければと存じますので、貴議長会より県内各市議会へ御案内いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加を希望される市議会については、別紙出席者報告書により12月11日(水)までに、各市議会から本会あてに御回答いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和 7 年 1 月 1 0 日 (金) 1 3 時 0 0 分～1 5 時 0 0 分
(開場 1 2 時 0 0 分～)
- 2 場 所 福岡国際会議場 3 階「メインホール」(福岡市博多区石城町 2-1)
- 3 出席者数 各市議会 5 名まで(随行者含む)
※ 5 名以上の参加を御希望される場合は、本会まで御相談ください。
- 4 そ の 他
 - ・ 駐車場については、会場併設の立体駐車場(マリンメッセ福岡第 1 駐車場/20 分毎 100 円、一日最大 1,000 円)又は近隣にコインパーキングがございます。
 - ・ マイクロバス等でお越しの場合は、高さ制限のため立体駐車場への駐車ができない場合がございます。本会が契約しております平面駐車場を御案内させていただきますので、平面駐車場(1 台につき 1,000 円)を御希望される場合は、12 月 11 日までに本会まで御連絡ください。
 - ・ 本研修会は、町村議会を対象にオンライン配信を行いますが、市議会の皆様は会場へのみの参加とさせていただきますので、御了承ください。
 - ・ 本研修会参加に伴う負担金はありません。

福岡県町村議会議長会
〒812-0044
福岡市博多区千代 4-1-27 福岡県自治会館 2 階
TEL : 092-651-2958 FAX : 092-641-4409
E-mail : adgl3470@syd.odn.ne.jp

町村議会議員研修会 開催要領

1 目 的

町村議会議員の職責遂行に有用な情報収集・研鑽の機会を提供する。

2 対 象 者

町村議会議員、市議会議員、郡・議会事務局長及び事務局職員

3 日 時

令和7年1月10日（金）13時00分～15時00分（開場 12時00分～）

4 場 所

福岡国際会議場 「メインホール」（町村議会のみ、オンライン併用）
（福岡市博多区石城町2-1）

5 研修会次第

（1）開 会 13:00

（2）会長あいさつ

（3）研 修 13:05～15:00

演 題 「実現につながる一般質問の作り方（仮題）」

講 師 相崎 佐和子 氏（前兵庫県議会議員、元伊丹市議会議員長）

（4）閉 会 15:00

6 留 意 事 項

- ・会場での受付は行いません。各自ロビーで資料を取り、市町村毎に指定された座席に御着席ください。座席表を事前に議会事務局宛にメールいたしますので、御確認ください（当日会場にも掲示いたします）。
- ・車いす等を御使用の方は、事前に本会へ御相談ください。
- ・欠席者が出る場合は、速やかに本会へ御連絡ください。

【提出先】 福岡県町村議会議長会 F A X : 092-641-4409 (送信票不要)
メール : adg13470@syd.odn.ne.jp

町村議会議員研修会 出席者報告書

(令和7年1月10日開催)

久留米 市議会 担当者 : 吉開

TEL : 0942-30-9305 Email : gikai@city.kurume.lg.jp

【出席者】

職 名	氏 名	職 名	氏 名
議員	藤林 詠子		
議員	石田 眞一郎		
議員	秋永 峰子	計	3名

注1) 出席者の職名・氏名を御記入ください。

注2) 各市議会の出席者は5名まで(随行者含む)とさせていただきます。

5名以上の参加を御希望される場合は、本会まで御相談ください。

【報告期限】 12月11日(水)までに本会まで御報告願います。